



# 子どもの リスク認知

## 測定ツールキットマニュアル

子ども用

追手門学院大学経営学部

原田 章 [著]



## ① さあ、実験をはじめよう

これから、街作りの実験を始めます。この実験はみなさんがどんな街に住みたいかを調べるための実験です。これが正解というものはありません。みなさんが考える街を指示にしたがって作成してください。

## ② 必要なものを用意しよう

まず、実験を始める前に必要なものを用意します。みなさんが読んでいるこのパンフレットの後ろの方に「自宅」や学校の絵が描かれた紙が4枚と「コンビニ」や「おもちゃ屋」などの絵が描かれた紙が1枚あると思います。「自宅」や学校の描かれた紙のことを「台紙」、「コンビニ」や「おもちゃ屋」などの絵が描かれた紙のことを「カード用紙」と呼びます。まず、この台紙とカード用紙があることを確認してください。それから、はさみとりのり、鉛筆などの筆記用具も用意しておいてください。

### 確認してね!

以下のものがありますか？



では、次に、4枚の台紙の中から1枚を選んで自分の前に置いてください。4枚の中からどれを選ぶかは指示にしたがってください。

台紙を自分の前に置いたら、カード用紙を取り出し、カード用紙に描かれているカード一枚一枚を線に沿ってはさみで切り離してください。切り離れたカードは同じ絵の描かれている3枚を1組にして、台紙の右側に並べてください。並べる順番はみなさんの好きな順でかまいません。

ここまでできましたか？ここまでできたら、説明が始まるのを待ってください。

### 確認してね!

カードを切り離して、台紙の横に並べることができましたか？下図のようになりますよ。



### ③ どんな街を作るのか説明を聞いてください

これから、今並べたカードを使って街を作ってもらいます。台紙にはたくさん四角が描かれています。この四角一つひとつを「区画」と言います。みなさんの前にある台紙には、「自宅」と「学校」しかありません。自宅はみなさんの家です。みなさんは自宅から学校に通っています。そこで、台紙の空いている区画にカードを並べて「あなたにとって便利で住みやすい街」を作ってください。

ひとつの区画に並べてもよいカードは1枚です。用意されたカード以外を使ってはいけません。ま

た、区画以外のところにカードを並べてもいけません。一度置いたカードを移動したり、他のカードに置き換えたりするのは問題ありません。よく考えて便利で住みやすいと思う街を作ってください。できるだけすべての区画をカードで埋めてください。なお、カードに描かれている絵の意味は図1に書いてある通りです。絵に描かれているものがよく分からないときはこの図を見てください。

では、よく理解できましたか？ 合図があったら街を作り始めてください。

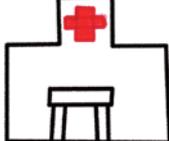
 コンビニ	 スーパーマーケット	 ファーストフード	 レストラン	 銀行
 おもちゃ屋さん	 一軒家	 マンション	 公園	 林
 工場	 駐車場	 交番	 病院	

図1 カードの意味

## ④ 街が完成したら・・・

街が完成したら、カードを台紙に固定します。カードの裏にのりをつけて、それぞれの区画に貼り付けてください。カードを貼り付けたら、もう移動はできません。全部のカードを貼り付けたら、次は鉛筆を取り出してください。



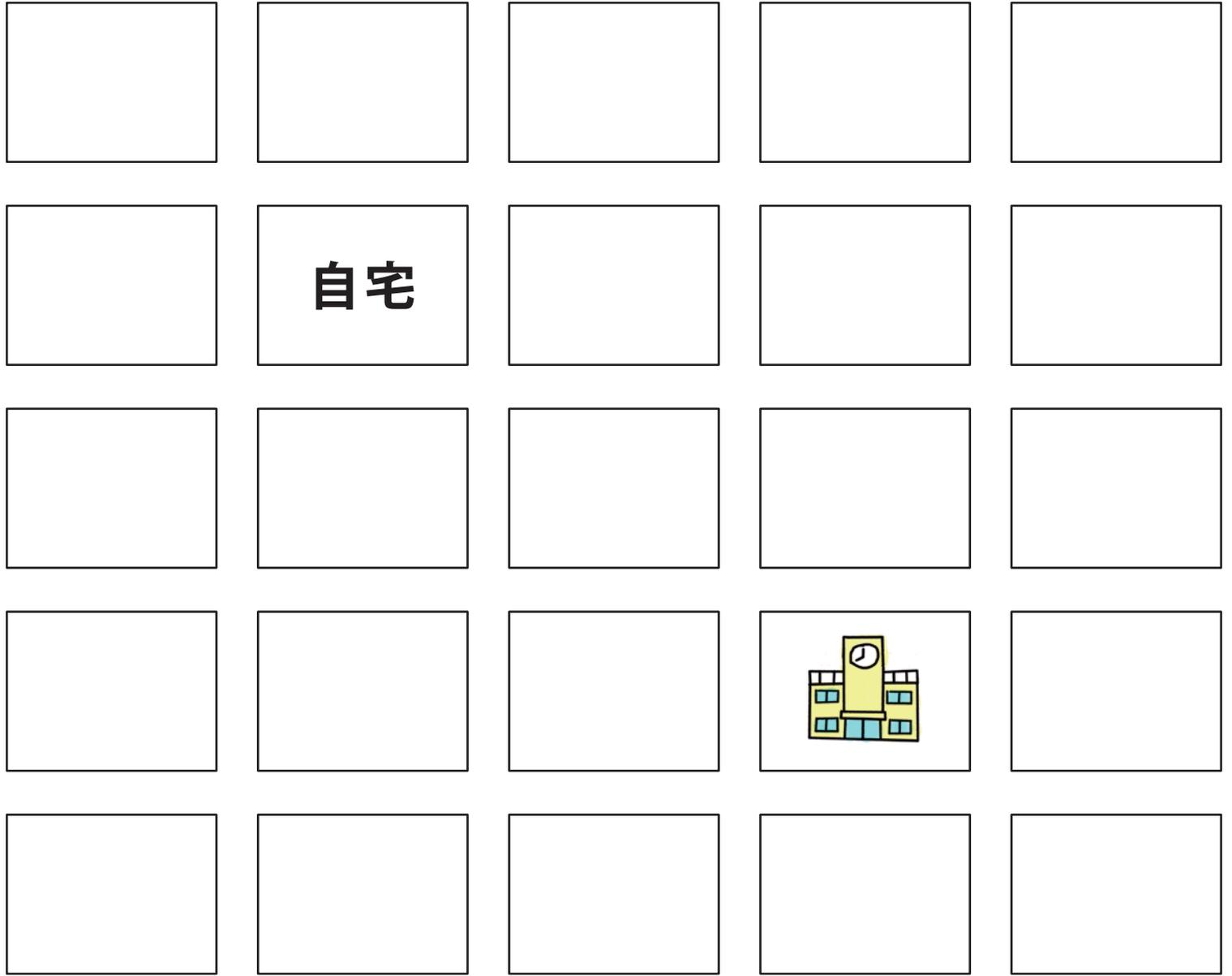
## ⑤ どこを歩いて学校に行きますか？

鉛筆を取り出したら、通学路にしたいところを線でなぞってください。自宅から学校の門のところまで、どの道を通って行くか考えて、そのコースに線を引いてください。



## ⑥ これで実験は終わりです

おつかれさまでした。これで実験は終わりです。作成した街は指示にしたがって提出してください。残ったカードは捨ててください。

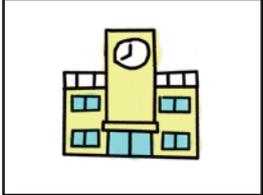


自宅



駅



	自宅			
				

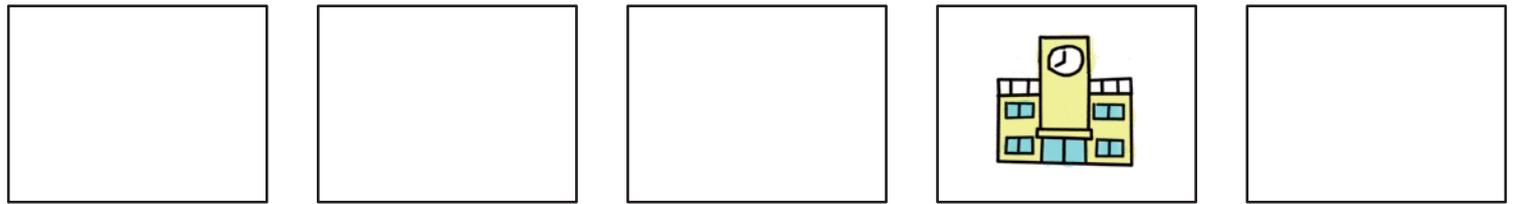
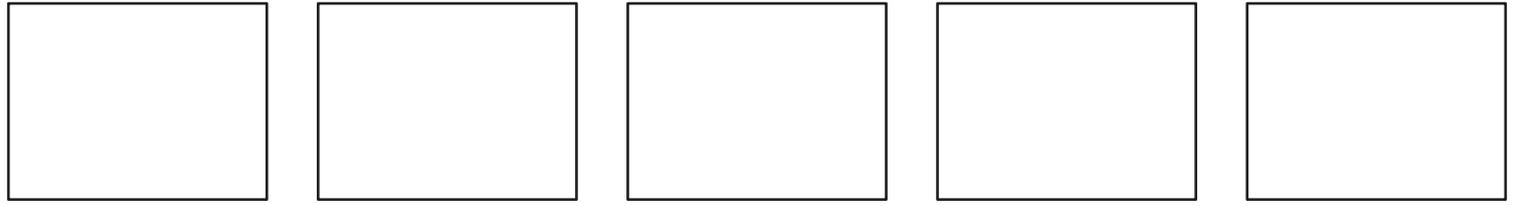


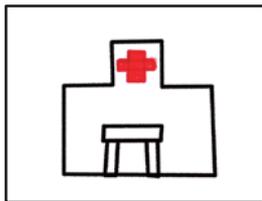
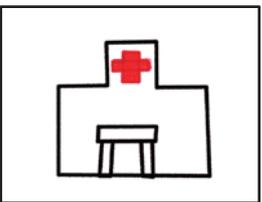
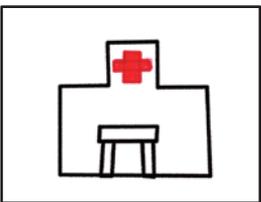
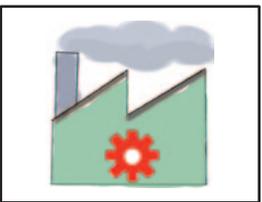
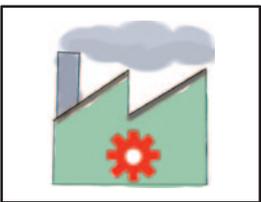
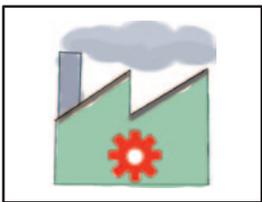
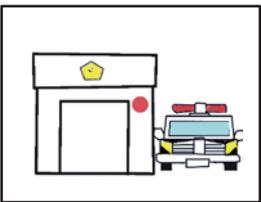
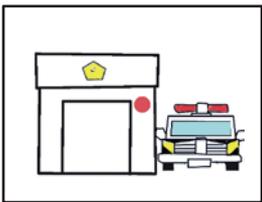
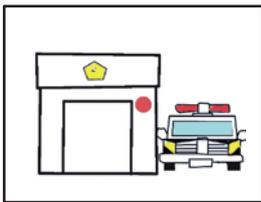
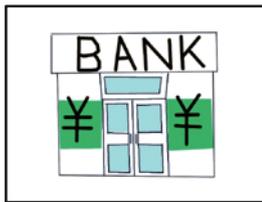
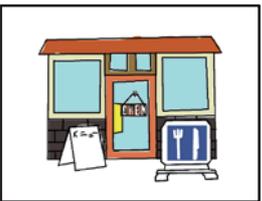
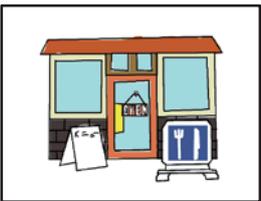
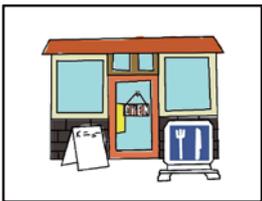
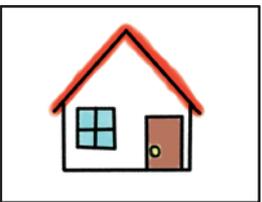
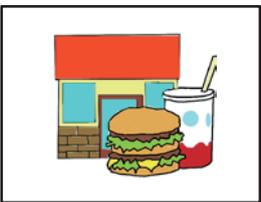
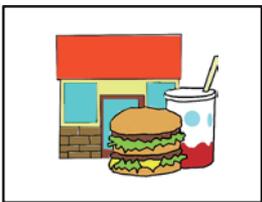
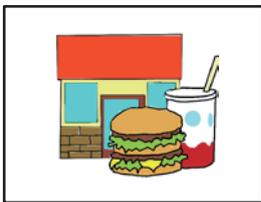
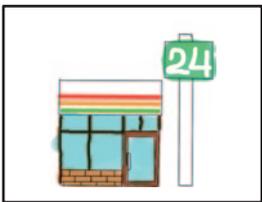
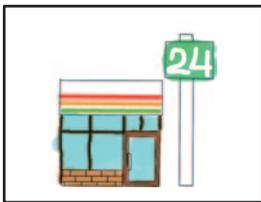
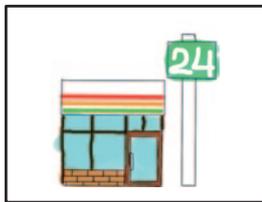
--	--	--	--	--

	自宅			
				



--	--	--	--	--







## ■本マニュアルについて

.....

本マニュアルは、平成 19 年度～平成 23 年度にかけて行われた、独立行政法人 科学技術振興機構 社会技術研究開発センターの研究プロジェクト「子どもの被害の測定と防犯活動の実証的基盤の確立」（研究代表：原田豊（科学警察研究所））の研究成果に基づいて執筆されたものです。

「子どもの被害の測定と防犯活動の実証的基盤の確立」公式サイト

<http://www.skre.jp/>

---

本マニュアルを活用した研究の成果を論文等で公表する際には、下記の出典を明示してください。  
原田章 (2011) 「子どものリスク認知測定ツールキットマニュアル」、〈<http://www.skre.jp/>〉、XXp.